

2007年第3四半期決算説明会

2007年11月20日
株式会社まぐクリック
(大証ヘラクレス 4784)



<http://www.magclick.co.jp>

本資料お取扱上のご注意

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2007年11月20日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



アジェンダ

1. 結論と要約
2. 財務ハイライト
3. 下期重点課題
4. 2007年成長戦略の進捗
5. 業績予想



1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

1. 結論と要約

大証:4784



本説明会の結論と要約 ①（連結）

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

2007年12月期 第3四半期（1-9月）連結業績

	2007年第3四半期	対前年同期比 増減率
➤売上高	4,615百万円	△8.7%
➤営業利益	172百万円	0.5%
➤経常利益	217百万円	6.6%
➤四半期純利益	88百万円	336.8%

- 売上高は、GMOサンブランニングの一部商品の取引形態の変更により、売上高のうち手数料収入の割合が増加した影響により減少したが、売上総利益率は、前四半期に比べ3.0ポイント改善（29.1%→32.1%）
- 経費削減効果等による販管費の減少
- 子会社株式追加取得等によるのれん償却額の増加25百万円
（2006年第3四半期:22百万円→2007年第3四半期:47百万円）
- 前年同四半期は、有価証券の売却等による特別損失の発生により四半期純利益が減少

大証:4784



本説明会の結論と要約 ①（各セグメント）

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

1. 宣伝・販促広告事業（まぐクリック/GMOモバイル）

	2007年第3四半期	対前年同期比 増減率
➤売上高	2,609百万円	1.9%
➤経常利益	93百万円	18.6%

- ・売上高は、モバイル媒体売上高好調
（2006年第3四半期：208百万円→2007年第3四半期：531百万円）2.5倍に増加
- ・中堅中小代理店網の拡充、新規代理店開拓

2. 求人広告事業（GMOサンプランニング）

	2007年第3四半期	対前年同期比 増減率
➤売上高	2,005百万円	△19.5%
➤経常利益	124百万円	△1.0%

- ・売上高は、取引形態の変更による影響及び新卒・中途領域の売上高の減少
- ・アルバイト・パート領域は好調

大証:4784



1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

2. 財務ハイライト

大証:4784



損益計算書(連結)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

子会社のGMOサンプランニングの取引形態の変更に伴い粗利益率が上昇。
利益は対前年比、増益を確保。

(単位：百万円)

	2007年度 第3四半期	2006年度 第3四半期	対前年同期比 増減率(%)
I 売上高	4,615	5,053	△8.7
II 売上原価	3,131	3,584	△12.6
III 販売費及び 一般管理費	1,310	1,296	1.1
IV 営業利益	172	172	0.5
V 経常利益	217	204	6.6
VI 四半期純利益	88	20	336.8

大証:4784



※詳細は決算短信をご覧ください。

貸借対照表（連結）

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

■流動資産：未収入金等の減少による流動資産の減少

■固定資産：子会社株式の追加取得及び投資有価証券の取得による増加

(単位：百万円)

	2007年度 第3四半期	2006年度 第3四半期	対前年同期比 増減額
I 流動資産	4,086	4,355	△268
（現金及び現金同等物）	3,229	3,203	25
II 固定資産	1,354	1,119	234
資産合計	5,441	5,475	△33
I 流動負債	731	841	△110
II 固定負債	533	555	△22
負債合計	1,265	1,397	△132
少数株主持分	40	59	△18
純資産	4,176	4,077	98

大証:4784



キャッシュ・フロー計算書（連結）

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

- 営業CF:税金等調整前四半期純利益の増加
- 投資CF:連結子会社の追加取得、投資有価証券の取得及び営業譲受に伴う支出
- 財務CF:配当金の支払

(単位：百万円)

	2007年度 第3四半期	2006年度 第3四半期
I 営業キャッシュフロー	117	△196
II 投資キャッシュフロー	△359	570
III 財務キャッシュフロー	△52	△42
IV 現金及び現金同等物の増減	△294	331
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,523	2,871
VI 現金及び現金同等物の残高	3,229	3,203

大証:4784



※詳細は決算短信をご覧ください。

四半期売上高推移（連結）

1. 結論と要約

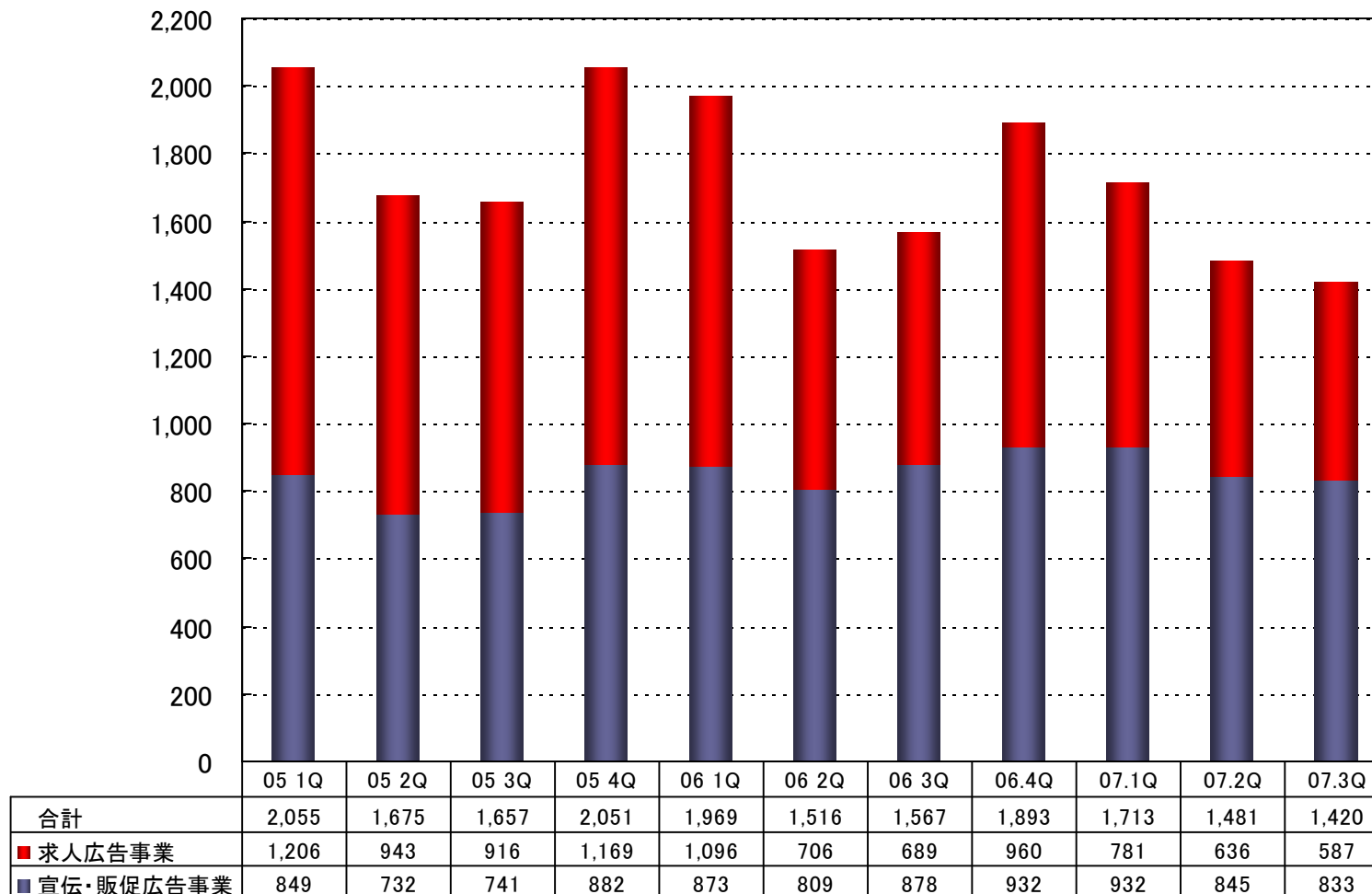
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

(単位:百万円)



大証:4784



四半期費用推移（連結）

1. 結論と要約

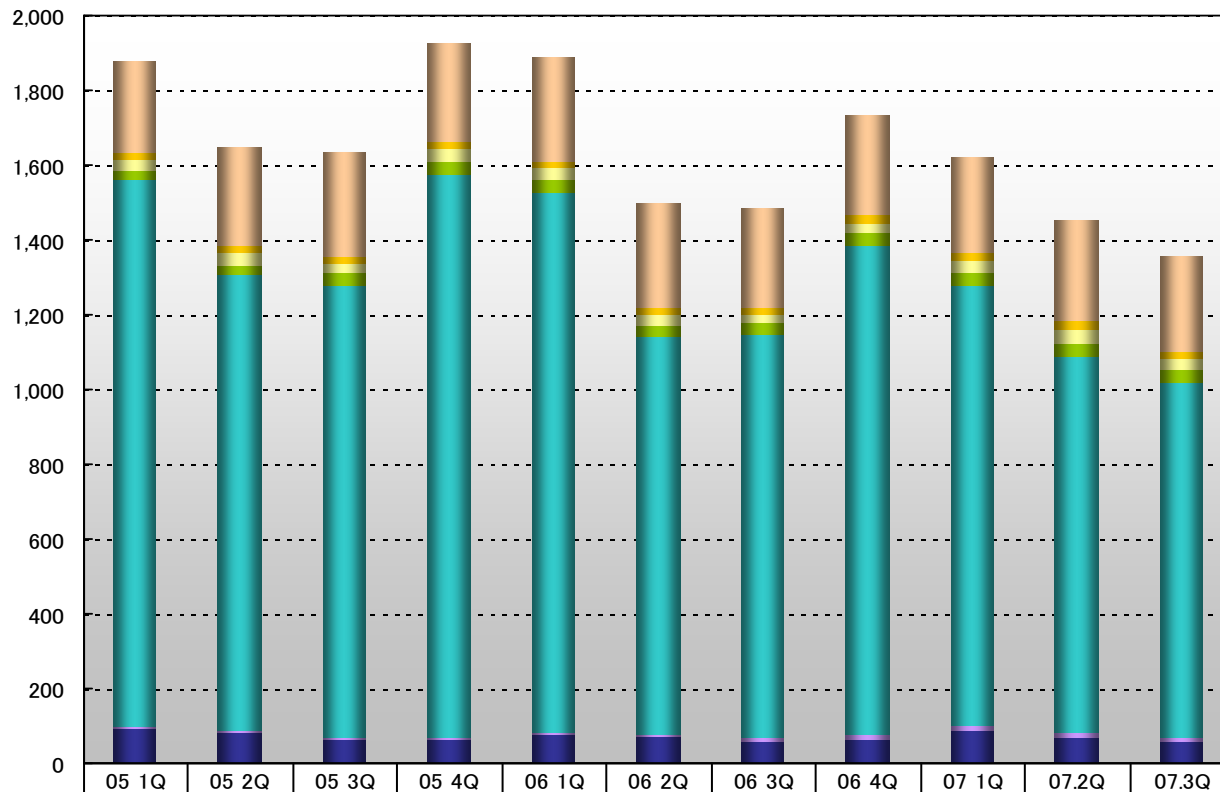
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

(単位:百万円)



	05 1Q	05 2Q	05 3Q	05 4Q	06 1Q	06 2Q	06 3Q	06 4Q	07 1Q	07.2Q	07.3Q
売上原価+SGA合計	1,883	1,654	1,636	1,932	1,890	1,503	1,488	1,734	1,623	1,456	1,361
人件費	245	268	274	265	275	280	265	264	256	269	254
減価償却、賃借料	20	17	19	19	19	20	19	23	20	21	21
業務委託費	32	32	29	35	33	27	21	24	34	39	28
家賃	20	27	32	33	33	33	33	33	33	34	34
売上原価	1,464	1,218	1,210	1,507	1,443	1,062	1,078	1,311	1,176	1,004	949
のれん(連結調整勘定)償却	7	6	6	6	6	6	9	12	15	15	13
その他	92	83	62	64	78	72	59	64	86	70	57

※ SGA = 販売費及び一般管理費

大証:4784



四半期経常利益推移（連結）

1. 結論と要約

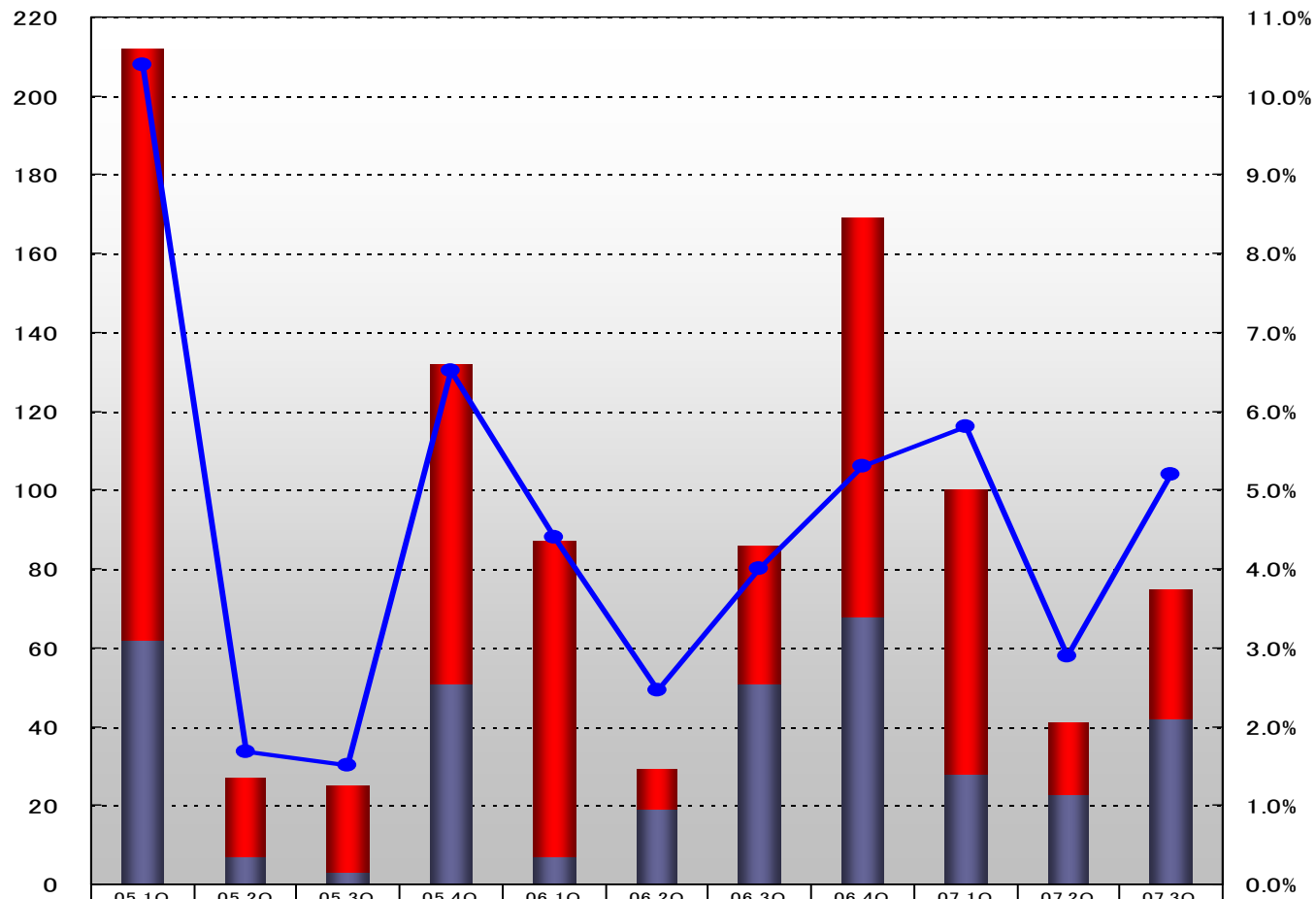
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

(単位:百万円)



大証:4784



四半期費用構成推移（連結）

1. 結論と要約

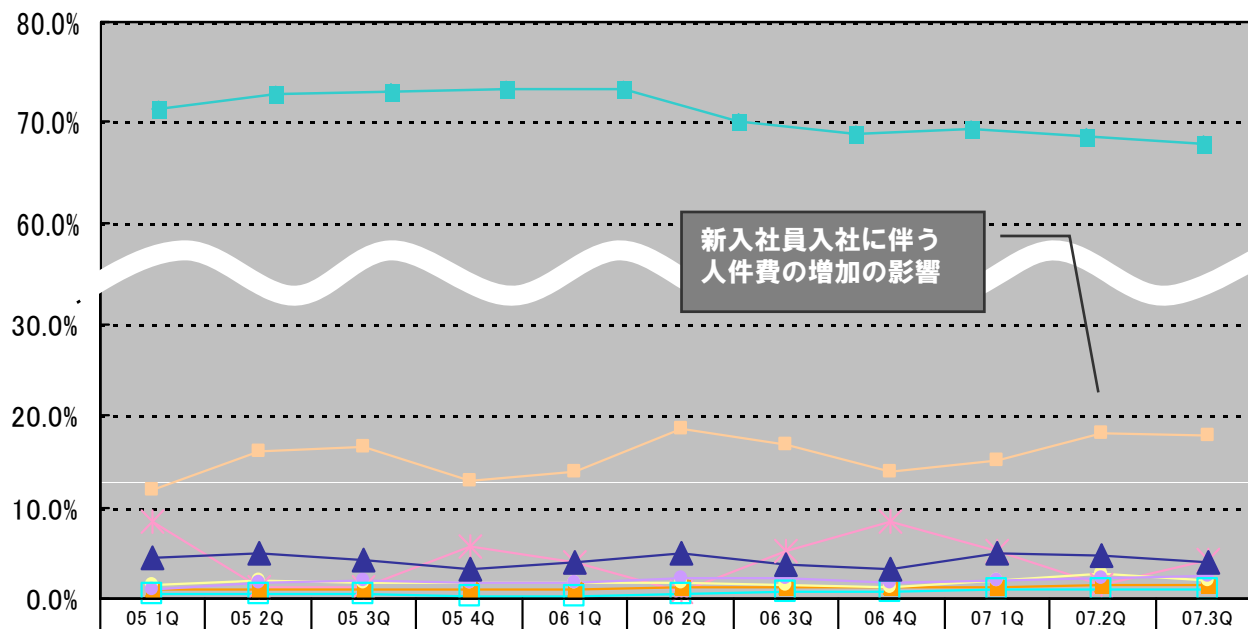
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

(単位: 構成比)



	05 1Q	05 2Q	05 3Q	05 4Q	06 1Q	06 2Q	06 3Q	06 4Q	07 1Q	07.2Q	07.3Q
※ 営業利益率	8.4%	1.3%	1.2%	5.8%	4.0%	0.8%	5.1%	8.4%	5.2%	1.6%	4.1%
■ 人件費	11.9%	16.0%	16.5%	13.0%	14.0%	18.5%	16.9%	14.0%	15.0%	18.1%	17.9%
■ 減価償却、賃借料	1.0%	1.0%	1.1%	0.9%	1.0%	1.3%	1.3%	1.2%	1.2%	1.5%	1.6%
● 業務委託費	1.6%	2.0%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	1.4%	1.3%	2.0%	2.7%	2.0%
● 家賃	1.0%	1.7%	1.9%	1.6%	1.7%	2.2%	2.2%	1.8%	2.0%	2.3%	2.5%
■ 売上原価	71.2%	72.7%	73.0%	73.4%	73.3%	70.1%	68.8%	69.3%	68.7%	67.8%	66.9%
□ のれん(連結調整勘定)償却	0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	0.6%	0.7%	0.9%	1.0%	0.9%
▲ その他	4.5%	4.9%	4.2%	3.3%	4.0%	5.0%	3.7%	3.3%	5.0%	4.8%	4.1%

大証:4784



従業員数の推移

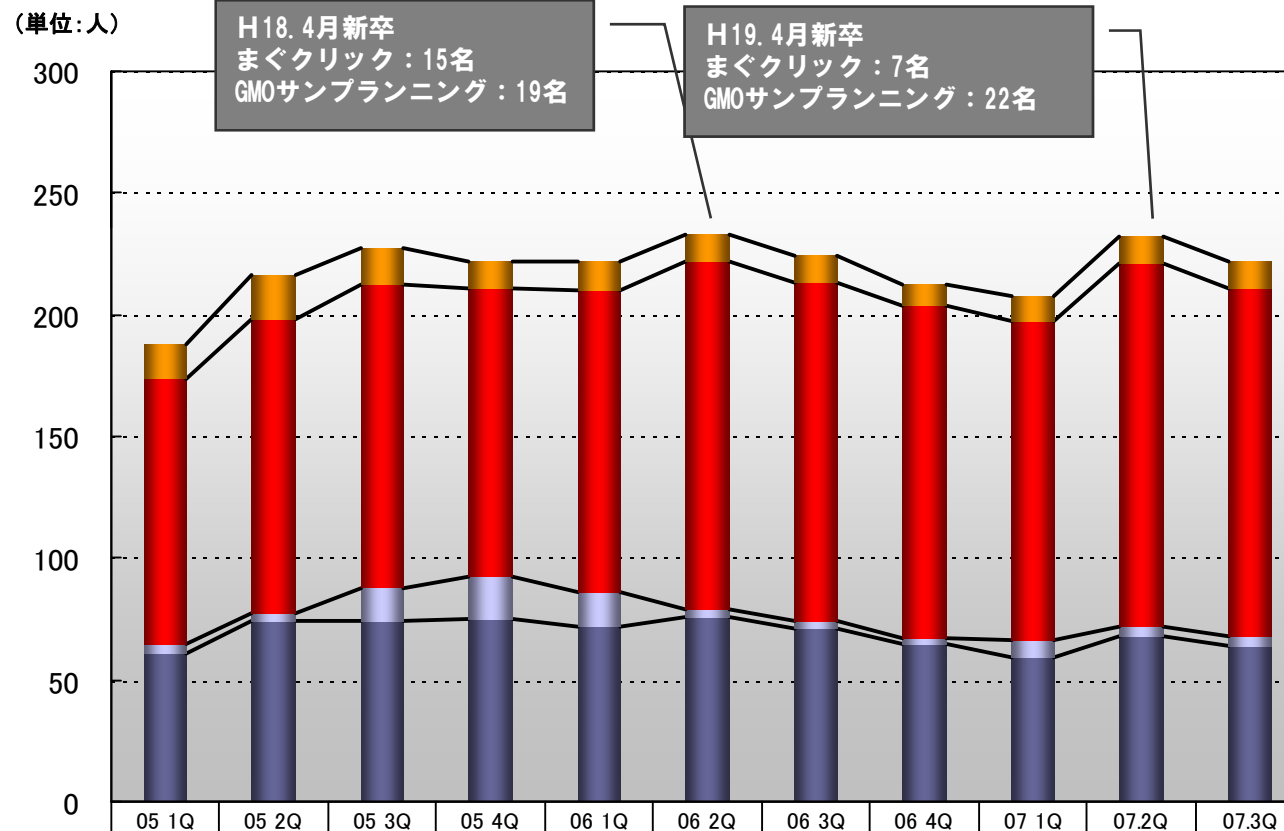
1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想



大証:4784



1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

3. 下期重点課題

大証:4784



2007年下期重点課題

1. 結論と要約

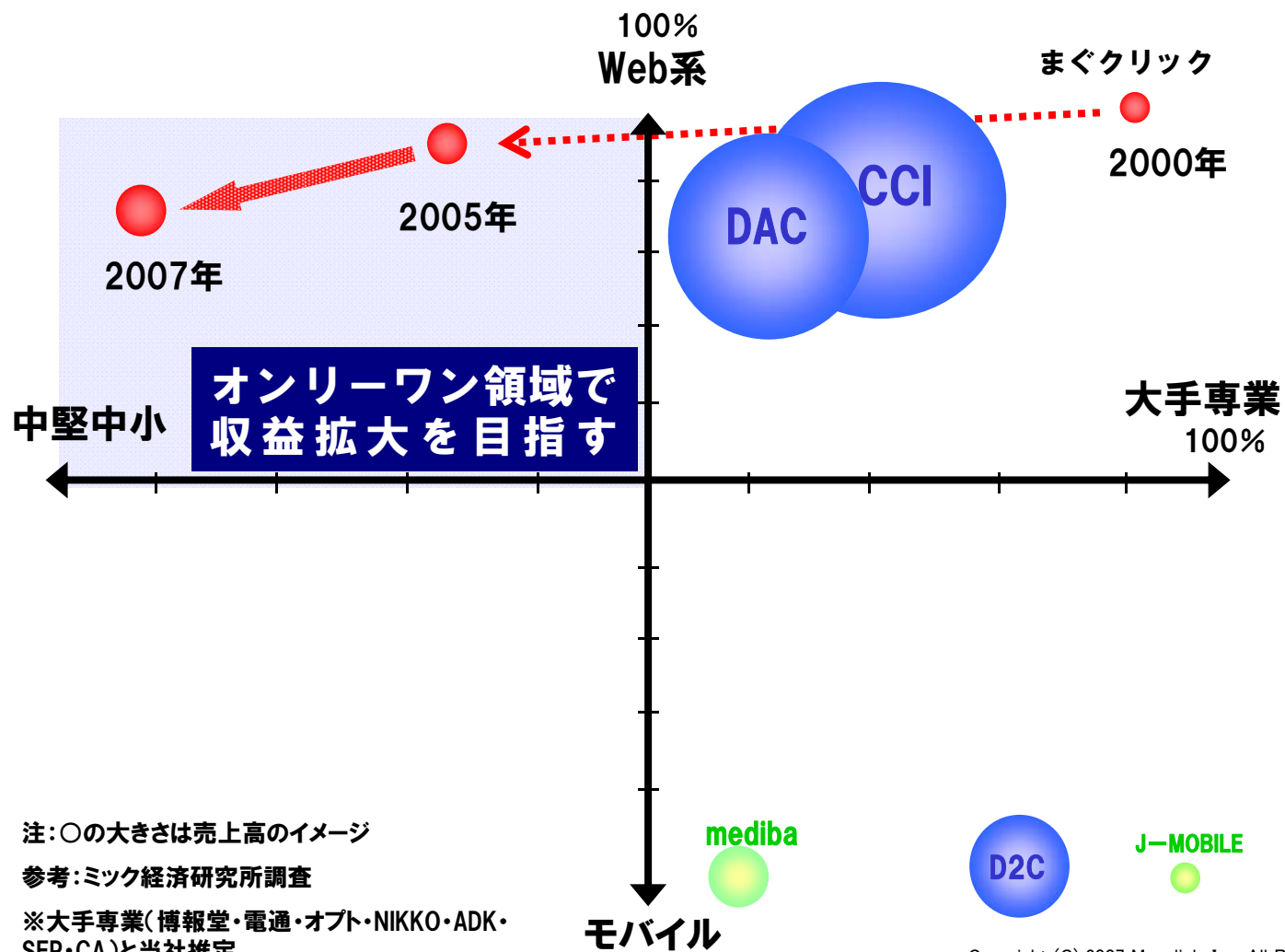
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

レップ事業としての当社の立ち位置



大証:4784



2007年下期重点課題

1. 結論と要約

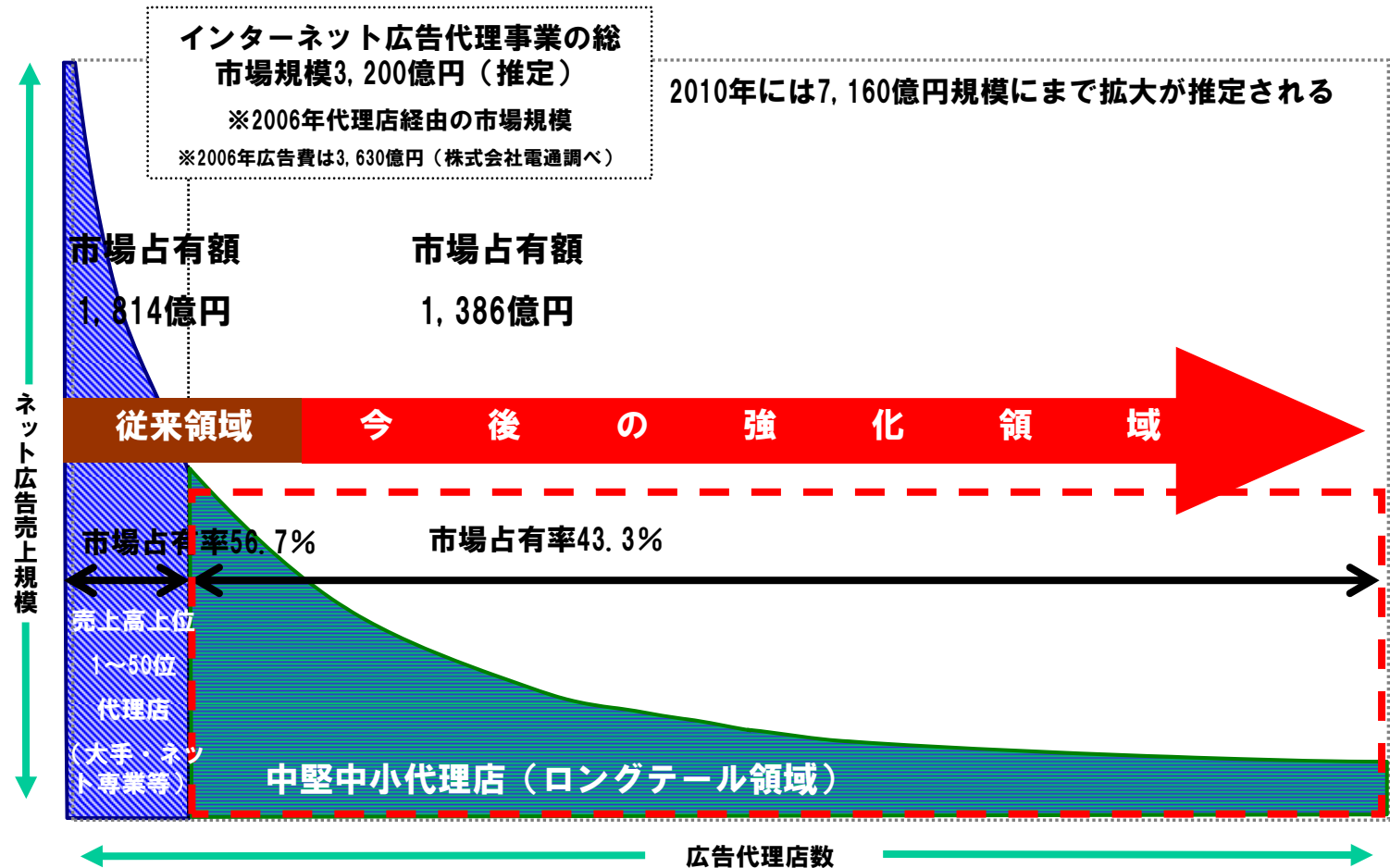
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

当社の戦略領域



（注）数値は、ミック経済研究所「ネット広告&Webインテグレーション市場の現状と展望2007年」によっております。

2007年下期重点課題

1. 結論と要約

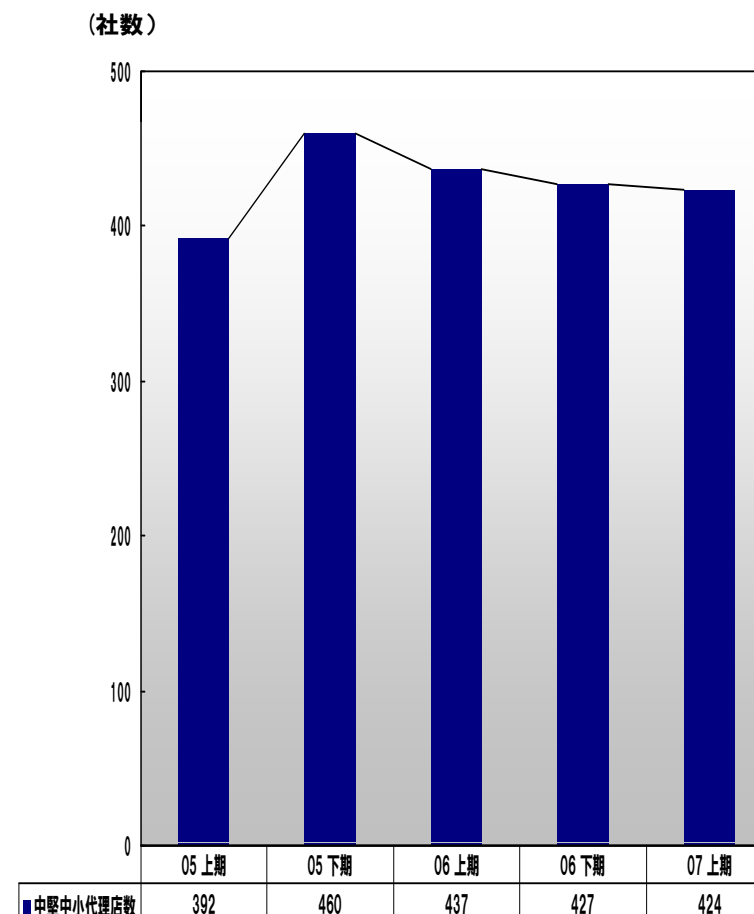
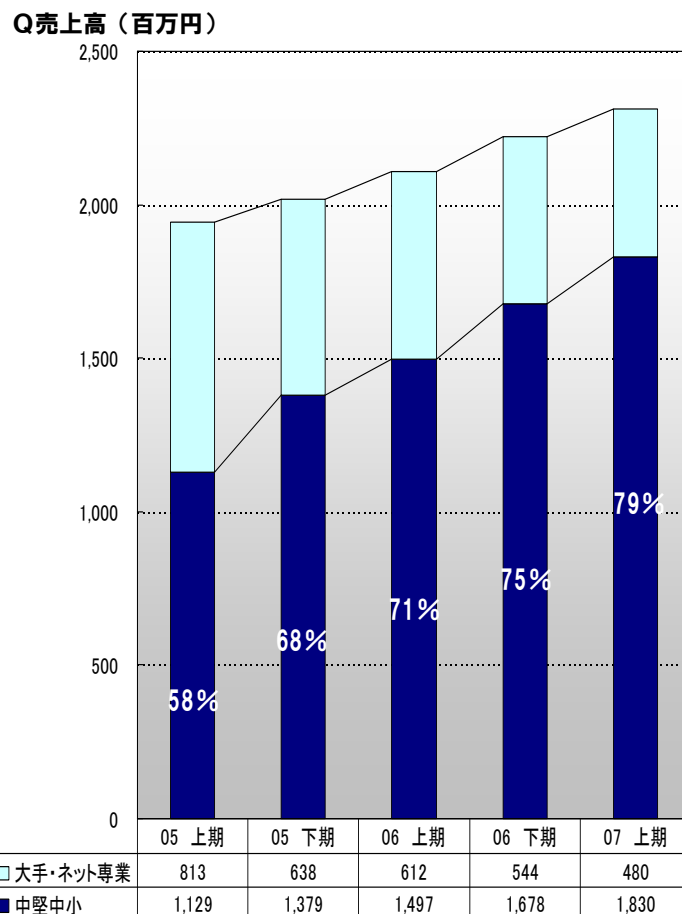
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

中堅中小代理店へのアプローチの実績①



大証:4784



※数値は、中堅中小取引先の売上高（グロス売上高）及び取引社数（JWord直販取引を除く）

2007年下期重点課題

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

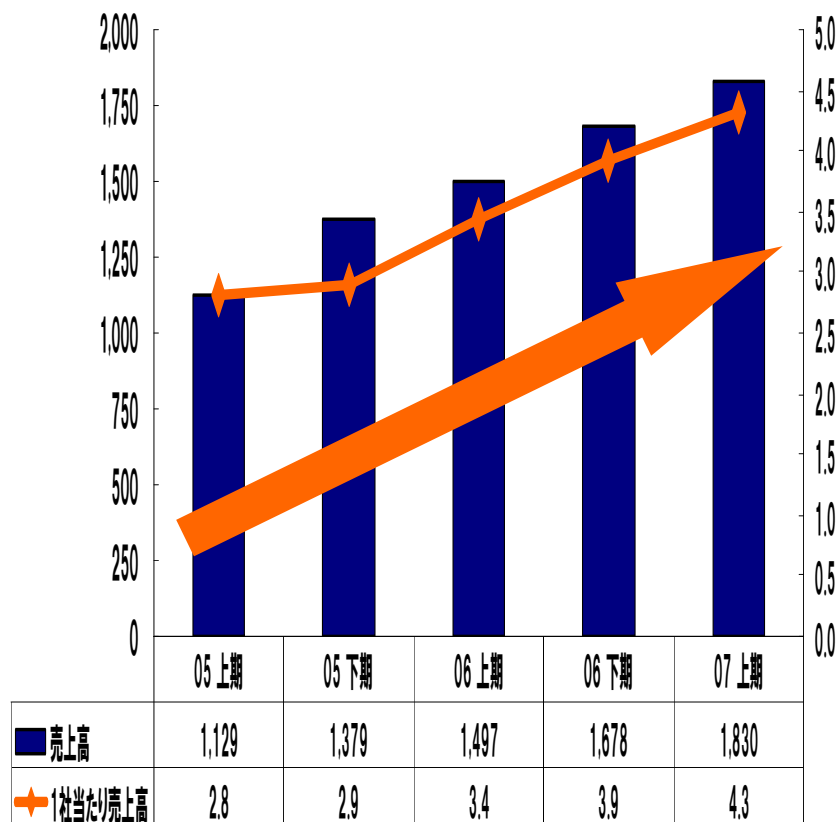
4. 成長戦略

5. 業績予想

中堅中小代理店へのアプローチの実績②

Q売上高（百万円）

1社当たり売上高（百万円）



中堅中小売上高は、04年より堅調に伸びを示しており、現在は当社の全体の8割の売上を担っております。

中堅中小代理店における1社当たり売上高も堅調に増加しておりますので、今後も販売注力領域として拡充して参ります。

大証:4784



※数値は、中堅中小取引先の売上高（グロス売上高）及び取引社数（JWord直販取引を除く）

2007年下期重点課題

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

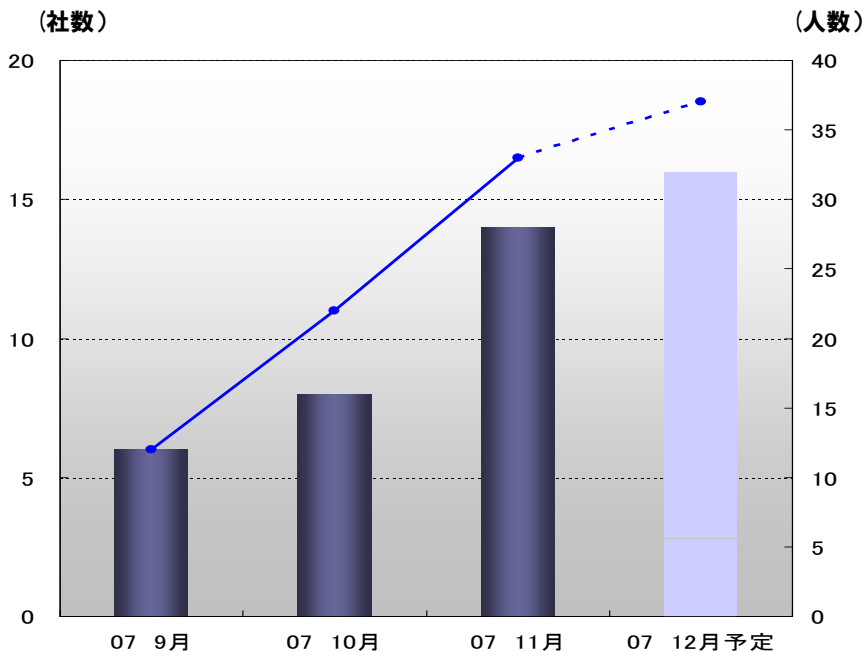
4. 成長戦略

5. 業績予想

中堅中小代理店へのアプローチの実績③

無料版ネットプロライト開始！

ネットプロ受講社数及び受講人数の推移



※数値は、11月19日時点のものとなっております。

※折れ線表記は、媒体社数。棒線表記は、受講者数。

▼ 開催セミナー内容

- A インターネット広告業界概要**
適切で効果の出るメディアプランの作り方と、クロージング方法など、実践で使えるレクチャーを行います。
- B 「WEB 広告」レクチャー**
バナー広告やテキスト広告等での効果の出るメディアプランの作り方と、クロージング方法など、実践で使えるレクチャーを行います。
- C 「メール広告」レクチャー**
メルマガ広告、ターゲティング広告での適切で効果の出るメディアプランの作り方と、クロージング方法など、実践で使えるレクチャーを行います。
- D 「モバイル広告」レクチャー**
3キャリアの特徴や、モバイル媒体選定、最新のモバイルトレンドをトレスしながらレクチャーを行います。
- E 「リスティング広告」レクチャー**
オーバーチュア、グーグルアドワーズ、JWordの利用方法や、メリット、事例紹介等。
- F 営業戦略の立て方**
営業目標数値の立て方。進捗管理、読み取管理等。

大証:4784



1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

4. 2007年成長戦略の進捗

大証:4784



2007年12月期成長戦略の進捗

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

取り組み課題

1. モバイル媒体運営事業

2. 媒体開発力の強化

3. 販売力の強化

4. 求人広告事業

大証:4784



1. モバイル媒体運営事業

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

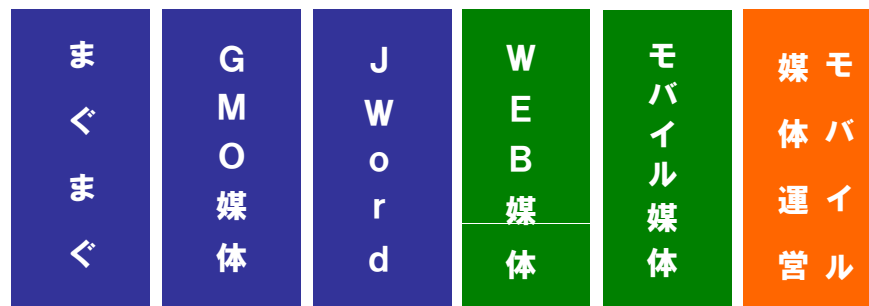
3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

モバイルメディア事業の拡大

自社にてモバイル媒体を運営し、まぐクリックがこれまで培ってきたメディア開発、育成のノウハウを活用したさらなる媒体価値の向上とモバイル向け広告商品の開発を行い、当社のモバイルメディア事業の拡大と基盤強化を進めていく。



メディアレック事業

ネット広告販売事業化支援事業（ネットプロ）

求人広告事業

東京・神奈川・千葉など首都圏を中心とした求人広告代理店事業

大証:4784



1. モバイル媒体運営事業 (モバイルメディア事業の拡大)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

第3四半期TOPIX

■平成19年9月11日 (まぐクリック)
株式会社more communicationと資本・業務提携
～モバイル広告事業の基盤強化・拡大を推進～

■平成19年10月1日 (GMOモバイル)
ウノウ株式会社と「sugu.CC」の事業の譲受を伴う業務提携
～モバイル向けメーリングリストサービスを通じて、モバイル広告
事業をさらに拡大～

■平成19年10月31日 (まぐクリック)
ウノウ株式会社と資本提携
～モバイル広告事業の基盤強化・拡大を推進～

大証:4784



1. モバイル媒体運営事業 (モバイルメディア事業の拡大)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

第3四半期TOPIX(more communication会社概要)

■会社概要



会社名 株式会社more communication
 代表取締役社長 天本弘毅
 所在地 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-1 ニッコービル3F

<http://www.more-com.co.jp>

more communicationは、携帯電話を生活者とのコミュニケーション・メディアととらえ、一人一人のニーズに応じたコンテンツやツールを提供しています。人と人、また人と企業を結びつける場を提供することにより、生活者に一番近いコミュニケーションサービス企業をめざし、大きく3つの事業を行っております。

①メディア事業 (広告/コンテンツ)

有料コンテンツモデルと、広告モデルを有しており、今後も新たな付加価値コミュニケーション・メディアを開発してまいります。

②広告代理事業

自社メディア、他社取扱いメディアを、広告代理店等に販売しております。

③ソリューション事業

メディア開発で培ったノウハウを展開し、ASPやシステム開発を行っております。

大証:4784



1. モバイル媒体運営事業 (モバイルメディア事業の拡大)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

第3四半期TOPIX(more communication取扱い媒体)

グループコミュニケーションツール『モアコミ』



モアコミは「SNS×メーリングリスト×スケジューラー×ミニブログ」サービスです。

便利なコミュニケーションツールを網羅し、またコミュニケーションをエンターテインメントと捉えた機能/企画/デザインを提供することで、グループ内/グループ間のコミュニケーションを進化させます！

その他媒体

学園クエスト



ホニャララダンジョン



大証:4784



1. モバイル媒体運営事業 (モバイルメディア事業の拡大)

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

第3四半期TOPIX(ウノウ会社概要)

■会社概要



会社名	ウノウ株式会社
代表取締役社長	山田 進太郎
所在地	東京都渋谷区渋谷3-13-11 渋谷TKビル8F
設立日	2001年8月1日

<http://www.unoh.net/>

ウノウは、創造力を最大限に活かし、国内最大級の映画サイト「映画生活」や動画・写真サイト「フォト蔵」などオリジナリティのあるインターネットメディアを企画・運営しており、日本から世界に向けてインターネットを通じておもしろいこと、楽しいことを提案しております。
主な事業内容は次の2つとなります

- ①パソコン・モバイルメディア事業
- ②システム開発受託事業

大証:4784



1. モバイル媒体運営事業 (モバイルメディア事業の拡大)

1. 結論と要約

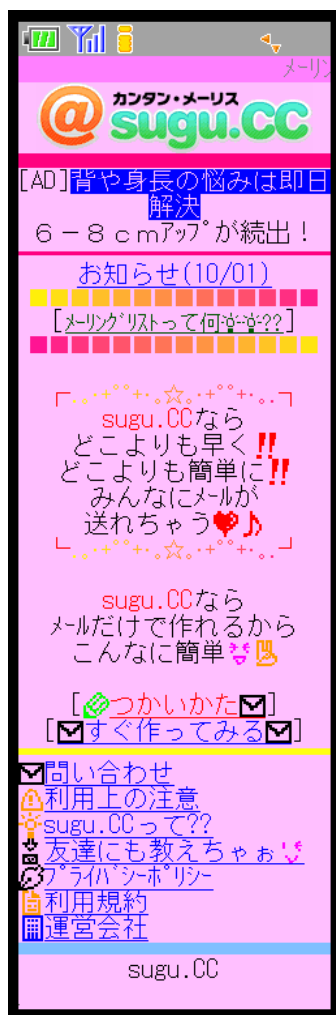
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

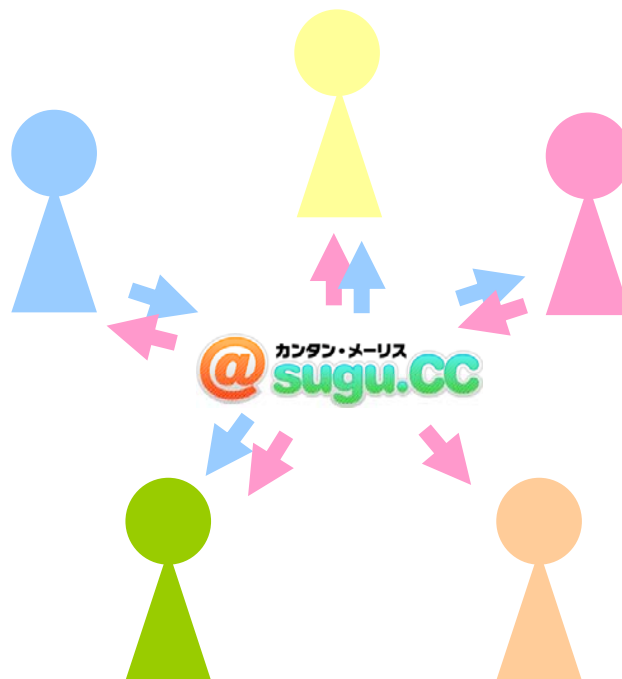
5. 業績予想

第3四半期TOPIX(ウノウより事業譲渡媒体)



カンタン・メールス「sugu.CC」

「sugu.CC」は、携帯でのメールリスト管理がメールのみで可能な、携帯専用の無料メールリスト作成サービスです。メールリストは、若い世代では「**メールス**」と呼ばれており、「簡単メールス「sugu.CC」」として、この層をターゲットにしています。ドコモ、au、ソフトバンク、WILLCOMの(一部の機種を除く)携帯キャリアで利用でき、携帯画像(写真)の貼付や各社デコメールにも対応しております。



【主な使われ方】

- ・ イベントの出欠確認
- ・ アルバムの共有
- ・ アンケートの実施
- ・ 情報共有や議論

【主に使われる場所】

- ・ 学校サークル・ゼミ
- ・ スポーツ団体
- ・ 会社の仲間

大証:4784



2. 媒体開発力の強化

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

媒体社の拡充、新規広告枠の創出

- ① 既存のWEB媒体及びモバイル媒体の拡充として、専属・優先販売媒体の創出
- ② 新規広告枠として、RSS広告及び300媒体のネットワークを生かしたアフィリエイト広告等の創出



メディアレック事業
 ネット広告販売事業化支援事業（ネットプロ）

求人広告事業
 東京・神奈川・千葉など首都圏を中心とした求人広告代理店事業

大証:4784



2. 媒体開発力の強化（媒体社の拡充、新規広告枠の創出）

1. 結論と要約

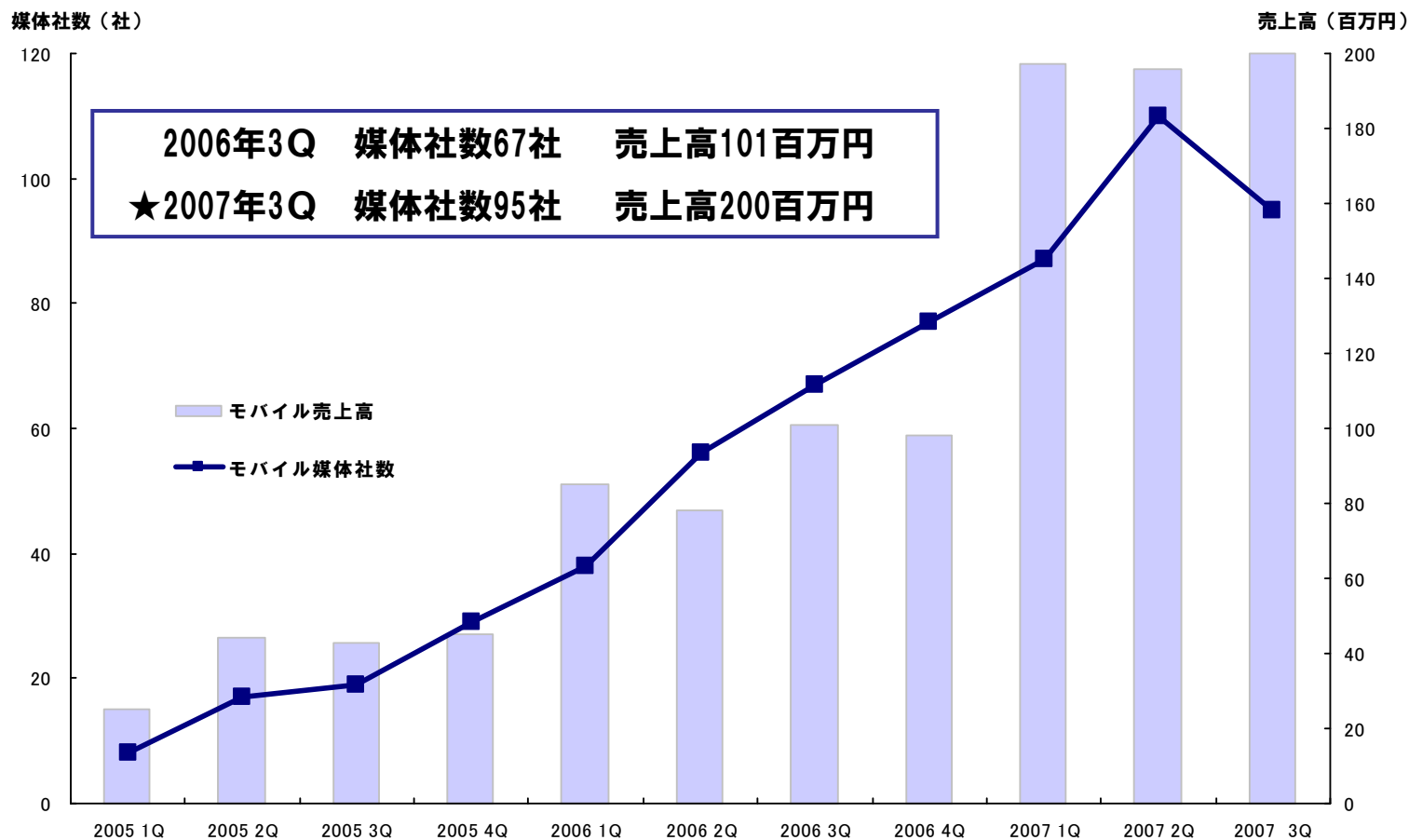
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

モバイル新規媒体売上高の伸び顕著（前年四半期比約2倍に）



※売上高はグロス売上高

大証:4784



3.販売力の強化

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

中堅中小代理店売上高拡充、ネット事業化支援の継続

中堅中小代理店の売上高拡充を強化し、ネット広告販売事業化支援事業（ネットプロ）を継続、さらに新規販売ネットワークを強固に伸ばす



大証:4784



3.販売力の強化

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

新規取扱い商品、続々と登場

ニコニコ動画(RC)
NICO NICO DOUGA

■ 『ニコニコ動画』とは

Yahoo!JAPANや、mixi、NIKKEI NET IT PLUS等、多岐に渡るメディア様で取り上げられている話題のサイトであります。

ニコニコ動画とは動画の画面上にテロップ(コメント)を付けられるサービスです!

YouTubeなどでは動画を見た後にコメントをつけるため、動画とコメントが1対1の関係になり、ひとつのコメントの中に全体(複数の場面)に対する感想を書くこととなりますが、ニコニコ動画は、動画の特定の場面にコメントを付けられ、その場面が再生される時に表示されます。

同じ場面に対して、複数のユーザが別の機会につけたコメントは、再生時に全て同時に表示されます。

- 音楽のサビ部分にみんなが歌っているかのように大量のコメントが画面上を流れる
- 笑える場面に対してみんなでツッコミを入れる
- ある場面に対して動画上のコメントを使いみんなが意見を議論しあう 等

コメントと組み合わせて見ることで、ただ映像を見ているだけでは味わえない面白さ、楽しさを生み出します!!

- 気が付かなかったストーリーの伏線に気が付く
- 見ていただけでは思いつかなかった空耳を誰かのコメントを通して楽しむ 等

■動画のみ再生した場合



■コメントが入った状態



■コメントが複数入った状態



大証:4784



3.販売力の強化

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

新規取扱い商品、続々と登場



■ 『Brainer』とは

ブログネットワーク

ブログを中心とした国内最大規模の広告ネットワークです。

リファラー連動

直前ページの内容を解析する事により、検索キーワードとのマッチングも可能となりました。

コンテンツ連動

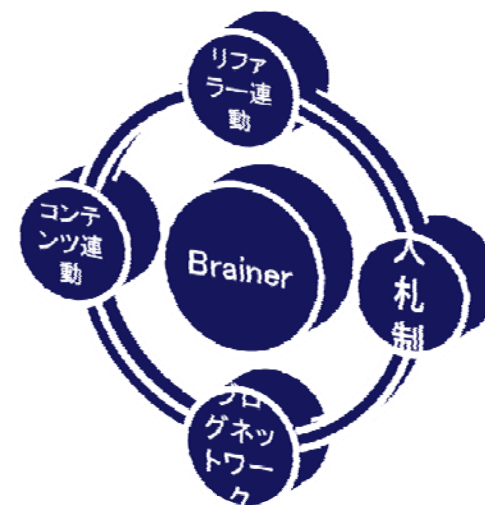
広告掲載ページの文脈などを解析して、その内容に応じた広告を自動表示する広告手法です。

入札制クリック課金

クリックされて初めて広告掲載費が発生するため、リスクの少ない広告モデルとなります。

広告ネットワーク

- ① 広告を掲載する掲載メディアサイト数：
約7,600サイト
- ② 月間広告インプレッション：
約13億インプレッション



大証:4784



3.販売力の強化

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

新規取扱い商品、続々と登場



- ◆ 累計利用者数:約7,200万人以上
- ◆ 月間PV数:約4,000万PV以上



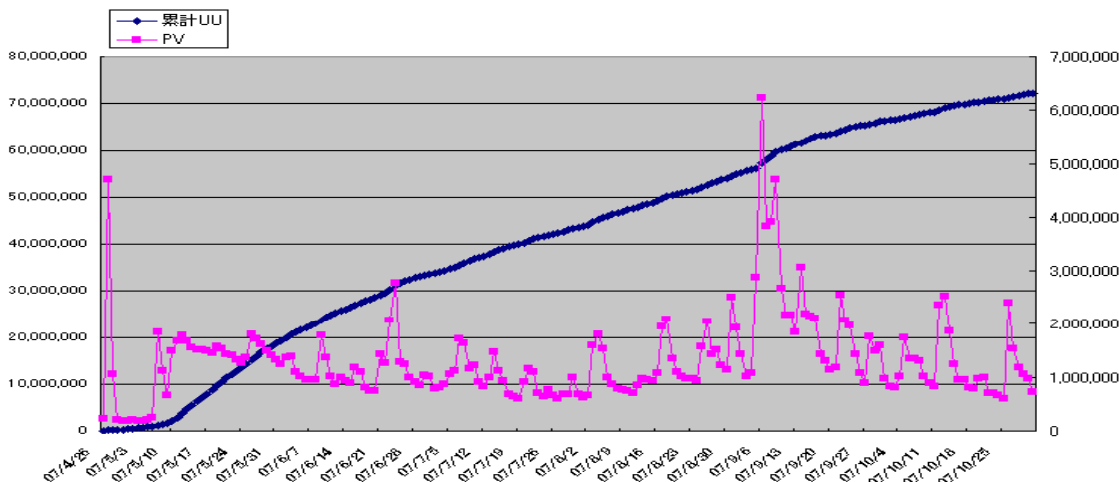
<http://www.j-magic.co.jp/>

07年10月31日計測

■ 『顔ちえき! ~誰に似てる?~』とは (<http://kaocheki.jp/>)

利用者が携帯電話から顔写真を送信すると、顔画像認識技術を利用した独自のアルゴリズムにより、有名人のリストから最も似ている3人を判定できるコンテンツです(携帯電話サイト『顔ちえき! ~誰に似てる?~』へのアクセスが必要となります)。

日常的な会話でよく使われる「(有名人の)〇〇に似ていると言われる」というフレーズを実際に判定し、利用者間でのコミュニケーションをより楽しくする、モバイル・エンタテインメントコンテンツです。



大証:4784



4. 求人広告事業

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

求人広告事業

キャリア層の中途採用によりマネジメント強化

新卒・中途領域は苦戦するもアルバイト・パート領域は続伸



メディアレック事業

ネット広告販売事業化支援事業（ネットプロ）

求人広告事業

東京・神奈川・千葉など首都圏を中心とした求人広告代理店事業

大証:4784



業績予想

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

平成19年12月期通期(平成19年1月1日～12月31日)

	連 結	単 体
売 上 高	7,200百万円	4,000百万円
経 常 利 益	360百万円	150百万円
当 期 純 利 益	160百万円	90百万円
EPS	1,822円32銭	1,025円06銭

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

大証:4784



配当予想

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

平成19年12月期通期(平成19年1月1日～12月31日)

	H. 18. 12期 (実績)	H. 19. 12期 (予想)
中間配当金	0円00銭	0円00銭
期末配当金	600円00銭	600円00銭
年間配当金	600円00銭	600円00銭

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

大証:4784



業績推移

1. 結論と要約

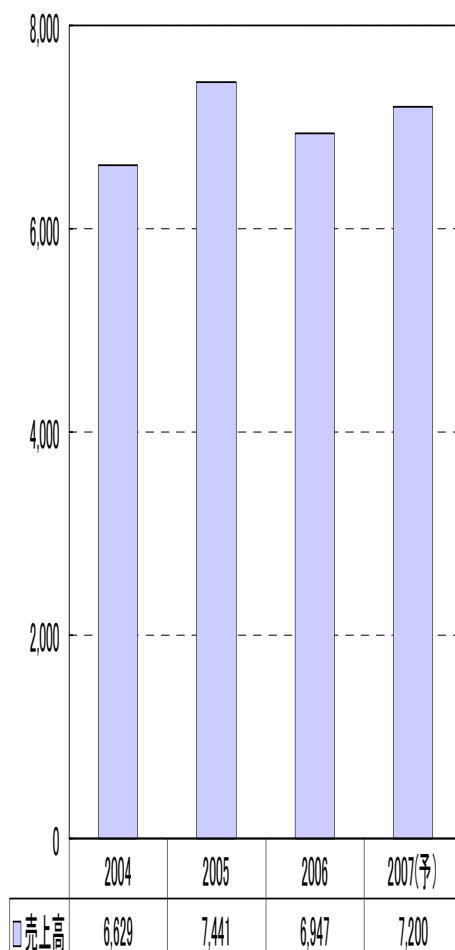
2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

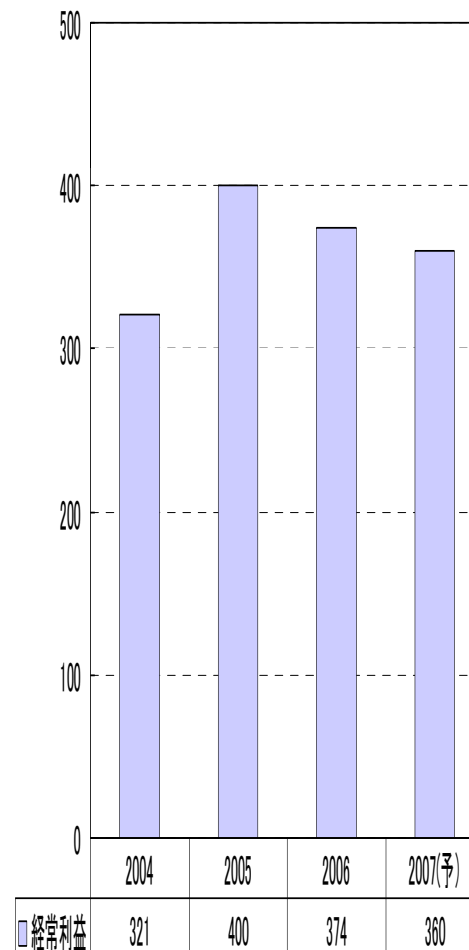
4. 成長戦略

5. 業績予想

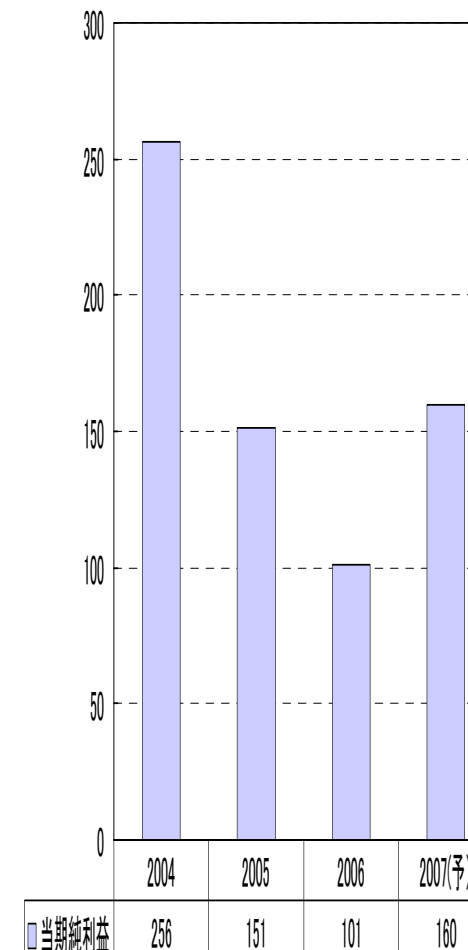
売上高



経常利益



当期純利益



大証:4784



IR情報

1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

IRニュースメール配信サービスを行っております。

IRサイトのご案内<<http://www.magclick.co.jp/>>

The screenshot displays the Magclick IR website interface. At the top left is the Magclick logo. To its right is a text block: "株式会社まぐクリックは、メール広告を中心にキーワード広告など、各種広告媒体を取り扱うインターネット・ネット広告代理店です。多様な顧客ニーズに合った広告商品をご提案致します。". On the top right is a circular award seal for "Internet IR 優秀企業賞 2007". Below this is a horizontal navigation bar with links: JWord, まぐまぐ, GMOメディア, WEB広告, モバイル広告, ネットプロ研修プログラム. The main content area is titled "IR情報" and includes a sidebar with "会社概要" (Company Overview) and "IR情報" (IR Information) sections. The "IR情報" section lists various items like "IRカレンダー", "ハイライト情報", "IRライブラリー", "アナリストレポート", "プレスリリース", "パブリシティ", "株価", "IRよくあるご質問", and "IRニュースメール". The main content area features "トピックス 2007年" (Topics 2007) with RSS and podcast feeds, and a list of news items for 2007, including "07.11 <<お知らせ>> 第9期(2007.01~2007.12)中間決算及び第2四半期決算発表" and "07.09 新会社設立手続き完了のお知らせ".

大証:4784



1. 結論と要約

2. 財務ハイライト

3. 下期重点課題

4. 成長戦略

5. 業績予想

本日はありがとうございました。



大証:4784

